

## 慢性腎臓病(CKD)重症化予防対策に係る保健事業担当職員等研修会実施報告

去る 2024 年 12 月 4 日ホテルパールガーデンとウェブ配信のハイブリッド開催にて慢性腎臓病(CKD)重症化予防対策に係る保健事業担当職員等研修会を香川大学医学部附属病院が選定された『令和 6 年度慢性腎臓病(CKD)重症化予防のための診療体制構築並びに多職種連携モデル事業』補助金により開催しました。

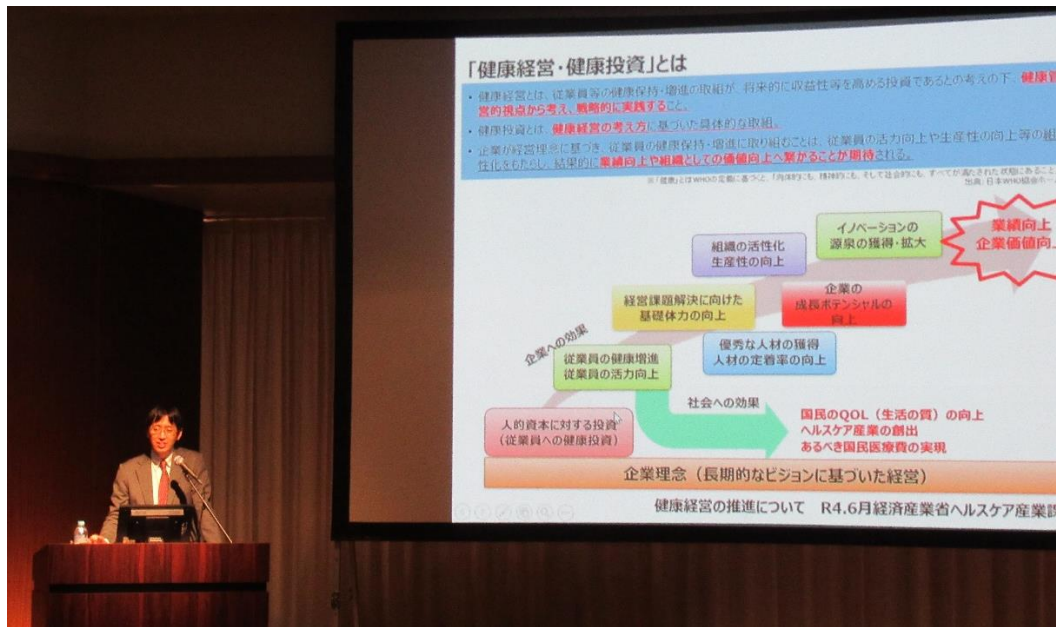
現地 38 名、リモート 41 名の合計 70 名を超える方のご参加を頂き、非常に盛会でした。第一部では香川県慢性腎臓病対策協議会/香川大学医学部附属病院腎臓内科 祖父江より『働き盛り世代への CKD 対策～現状と課題、目指す方向性について～』と題して企業が CKD 対策を行うことの意義についての講演を行いました。続く第二部では『シンポジウム CKD 対策への取組、これからの方向性』として丸亀市健康課保健師 楠原想磨様より「腎臓サポート教室の取組」を、香川大学医学部附属病院医療技術部リハビリテーション部門理学療法士加藤 涉様より「腎臓リハビリテーションの必要性とその実際」を、そして株式会社四国電力総合健康開発センター所長 産業医 石川知子先生より「株) 四国電力における職員の健康管理について～CKD 予防対策を通して～」をご講演いただき、それぞれの立場から CKD 対策の重要性について議論を行いました。

本研修会の趣旨が多く企業の健康保険組合・共済組合・協会けんぽの方々に届き、香川県における働き盛り世代の CKD 対策がより進む契機となったと思います。まだまだ香川県の CKD 対策は道半ばではありますが、今後ともご支援のほどよろしくお願いいたします。

香川県慢性腎臓病対策協議会 事務局

香川大学医学部附属病院 腎臓内科 祖父江 理

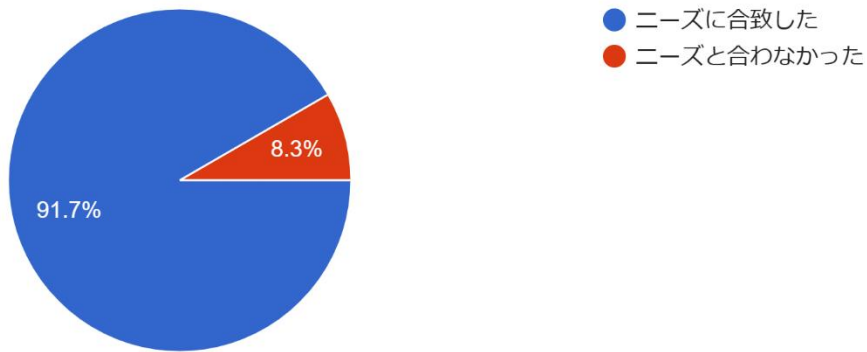




## リモート参加者からのアンケート結果

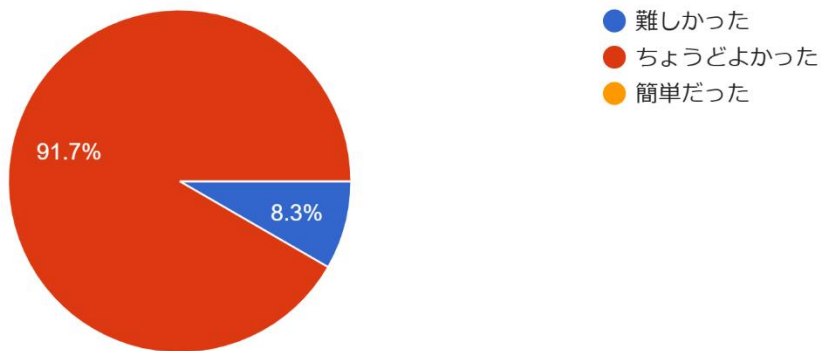
本日の講演会の内容はいかがでしたか

12件の回答



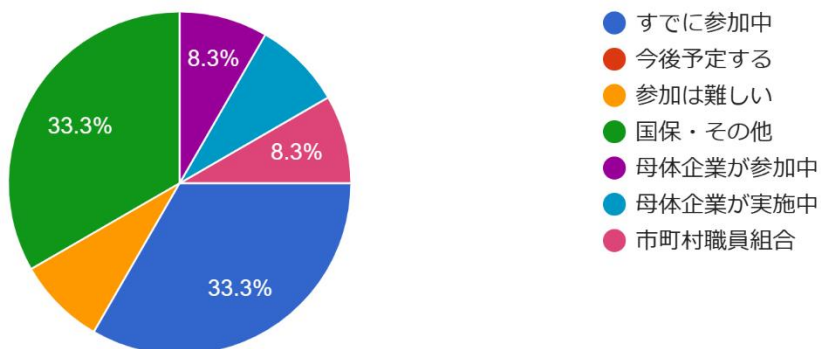
本日の講演会の難易度はいかがでしたか

12件の回答



社保組合の方にお伺いします。CKD対策事業へのご参加はどのように考えていますか？

12件の回答



## コメント

理学療法士さん運動については、腎機能の段階別でどのぐらいの運動が必要かわかれば更によかったかなと思います。例えば働き盛りの会社員はジムなど通って過度に運動している場合もあります。筋肉をどの程度保つのか、どこからが過度な運動になるのかが、具体的に分かれば、指導に生かしやすいなと思いました。

理学療法士の方の内容が高齢者向けの実施内容だったように思います。現役世代に使える内容を教えて頂きたかった。

職場に産業医も産業看護職もない中小事業場を対象の仕事をしています。

CKD 重症化予防の活動としては何もできていませんが、少しでも事業場担当者や従業員の方に CKD に関心を持ってもらえるよう情報提供をしていきたいと思っています。

CKD 対策の重要性を改めて感じました。ありがとうございました。

腎機能の評価について、保健師としては積極的に導入していきたいと考えていますが、そこまでの健康投資は難しいのが現状です。行政や大企業の取り組みと、弊社のような中小企業の差を感じました。

保険者としても、個人としても大変参考になるお話が多かったです。ありがとうございました。

GFR60 以下にて受診したところほとんどその後は経過観察のみとの診断で終了することが多い。

現役世代の CKD 対策の重要性がよくわかりました。ありがとうございました。

来年度の取組についてまた相談させていただきます。よろしくお願いいたします。

国保の特定検診や特定保健指導の受診勧奨でも特に若い方の受診を勧めています。若い時からの健康に対する関心を高めて健診に繋げることを今後も考えていきたいと思っています。